

令和5年度子どもの貧困と学習支援講座 実施要項

- 1 ね ら い 子どもの貧困の現状を理解し、プラットホームとしての学校に求められる支援について理解を深める。
- 2 指標との対応 ステージ3 充実期（16年～24年） 観点：人権
- 3 受 講 対 象 全教職員
- 4 定 員 50名
- 5 集合研修日時 令和5年7月3日（月） 13：30～17：00
※指定動画コンテンツ視聴期間 6月19日（月）～7月3日（月）
- 6 会 場 京都府総合教育センター及び各所属校（園）
- 7 日 程

【オンデマンド研修】



視聴期間	動画コンテンツ		講 師
6/19（月） ～ 7/3（月）	W e b 講 義 I	京都府の子どもの貧困対策の現状と課題	京都府教育庁指導部学校教育課 人権教育室 総括指導主事兼推進係長 三木 孝史

【集合研修】



時 間	講義題等		講 師
13：30～15：00	講 義 I	子どもの貧困と支援の在り方について	立命館大学 特任教授 野田 正人
15：00～16：00	講 義 II	まなび・生活アドバイザーの職務について（仮）	京都府まなび・生活アドバイザー スーパーバイザー 西村 木綿子
16：00～17：00	研究協議	自校の現状と今後の支援の在り方について	京都府まなび・生活アドバイザー スーパーバイザー 西村 木綿子 京都府総合教育センター 所員

8 オンデマンド研修

- (1) W e b コンテンツは京都府総合教育センターホームページ（I T E C）から視聴できます。
- (2) 受講レポート 視聴後、レポートを作成し、管理職が取りまとめの上、P D F 形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。

提出期限：令和5年7月3日（月）

提出先等：企画研究部（ed-center-kikaku@kyoto-be.ne.jp）

件名は「講座番号_所属校（園）」（例：354_〇〇市立△△中学校）

ファイル名は「講座番号_所属校（園）」（例：354_〇〇市立△△中学校）

9 そ の 他

集合研修は、感染症拡大防止の対策をとりながら実施しますので、御協力ください。また、発熱など症状がある場合や体調が悪い場合は、来所を控えてください。

10 担 当 部 企画研究部（075-612-2950）